

年間授業計画様式例

芝商業高等学校令和4年度 教科商業科目2年選択 I 簿記基礎 I a 年間授業計画

教科： 商業 科目： 選択 I 簿記基礎 I a 単位数： 2単位

対象学年組： 第2学年選択者)

教科担当者：

使用教科書： ( 実教出版 新簿記 新訂版 )

使用教材： ( 実教出版 日商簿記検定3級模擬試験問題集・全商簿記2級検定模擬試験問題集

	指導内容	科目簿記基礎 I a の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	日商簿記3級の概要と勉強法	検定試験の内容と勉強法を理解させる	授業への取り組み 出席状況 課題への取り組み	1
	取引の記帳 特殊な商品売買取引	全商簿記2級仕訳(特殊な商品売買取引)を理解させる	授業への取り組み 出席状況 課題への取り組み	2
	取引の記帳 特殊な手形の取引 本支店会計	全商簿記2級仕訳(特殊な手形の取引・本支店会計)を理解させる	授業への取り組み 出席状況 課題への取り組み	2
	取引の記帳 株式会社の取引	全商簿記2級仕訳(株式会社の取引・社債)を理解させる		2

	指導内容	科目簿記基礎 I a の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	中間考査の実施	これまでの学習内容を試験範囲として定着を目指し学習させる。	提出物	2
			授業への取り組み 出席状況 課題への取り組み	2
		これまでの学習内容を試験範囲として理解度を測る。 答案の返却 解説及び再度演習し理解を深める	授業への取り組み 出席状況 課題への取り組み 考査結果	2
		特殊仕訳帳の解き方について理解させる(現金出納帳・当座預金出納帳)	授業への取り組み 出席状況 課題への取り組み	1
特殊仕訳帳の解き方について理解させる(仕入帳・売上帳)		1		

	指導内容	科目簿記基礎 I a の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	本支店会計 本支店の財務諸表の合併 計算問題	本支店会計・計算について理解させる	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	2
	5伝票による記帳 起票 集計・転記	伝票集計について理解させる	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	1
	決算	決算整理事項について理解させる	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	1
		損益計算書・貸借対照表について理解させる		
		精算表について理解させる	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	2
	演習により理解を定着させる	課題の実施状況 小テスト結果	1	
	理解の不十分な部分を演習し検定試験に備える			

	指導内容	科目簿記基礎 I a の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	期末考査実施	1学期に学習した内容で期末考査を実施し、学習の理解度・定着度を測定する。	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	1
	取引の記帳 現金・預金・債権・債務	日商3級の試験範囲の論点について理解させる。(現金預金)・(債権・債務)	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	2
	取引の記帳 固定資産の売却	複雑な減価償却の計算や費用・収益の見越し繰り延べについて理解させる	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	1

8月	指導内容	科目簿記基礎 I a の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目簿記基礎 I a の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	補助簿の選択・推定	補助簿の関係・補助簿選択・補助簿から取引を推定することを理解させる	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	2
	各補助簿の記帳	商品有高帳・受取手形記入帳・支払手形記入帳の記帳法を理解させる	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	1
	伝票	3伝票の起票・集計について理解させる	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	1
	決算整理仕訳	決算整理仕訳について理解させる	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	1
	訂正仕訳・証憑	訂正仕訳・証憑について理解させる	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	1

	指導内容	科目簿記基礎 I a の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	中間考査実施		授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	2
	決算	ここまでの学習内容を範囲として考査を実施	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況 テスト結果	1
		試算表から精算表を作成する方法を理解させる。空欄補充から精算表を作成する方法路理解させる	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	2
		繰延資産や損益勘定への振替え、減価償却など決算整理仕訳に基づく勘定記入についての復習と問題演習	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	1
		これまで学んだ記帳内容の知識と技術を総合的に活用できる能力の習熟をはかる 過去検定問題の利用する	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況 テスト結果	2

	指導内容	科目簿記基礎 I a の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	仕訳演習	これまで学んだ記帳内容の知識と技術を総合的に活用できる能力の習熟をはかる 過去検定問題を利用する	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	1
	仕訳演習 分野別演習	これまで学んだ記帳内容の知識と技術を総合的に活用できる能力の習熟をはかる 過去検定問題の利用する	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	2
	問題演習	過去問題演習・模擬試験で弱点の補強をはかる	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	2
	分野別演習	過去問題を時間内に正確に解答できるようにさせる	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況 テスト結果	1
		検定の振り返り	授業への取組み 出席状況	1

	指導内容	科目簿記基礎 I a の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	期末考査実施	日商簿記検定 3 級の範囲から出題し学習到達度を確認する	授業への取組み	1
	定期考査の返却および解答解説		出席状況	2
		定期考査のテスト返却 解答解説及び今後の予定を周知する	課題の実施状況	2
				1

	指導内容	科目簿記基礎 I a の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	全商簿記 2 級答案練習		授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	
	全商簿記 2 級答案練習	これまでに学習した知識を総合的に活用できる能力の習熟をはかる 知識の定着を確認するための小テストの実施	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況	1
	全商簿記 2 級答案練習	苦手分野の理解を深め、時間内に正確に解答できるようにする		2
				1

	指導内容	科目簿記基礎 I a の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	総合記帳練習	ここまでの学習内容を活用して簿記の一巡について理解を深めさせる	授業への取り組み 出席状況 課題への取り組み	1
	総合記帳練習	簿記の一巡の手続きについて理解を深め、自分で記帳する力をつけさせる		2
	総合記帳練習	決算まで記帳させ、簿記一巡について理解を深めさせる		3

	指導内容	科目簿記基礎 I a の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	学年末考査の実施	これまでの学習内容を総合的に試験範囲とする	授業への取組み 出席状況 課題の実施状況 テスト結果	1
	総合記帳練習	総合実践に備えてこれまでの学習を整理し、活用する力をつけさせる		1
	総合記帳練習	これまでに学んだ知識と技術を整理し、活用する能力を付けさせる		2